

## 第6回 高槻病院市民公開講座を開催しました。

12月3日(土)15:00～高槻現代劇場に於きまして、第6回となる高槻病院市民公開講座を開催しました。お忙しい中116名の方に参加頂きまして誠にありがとうございました。今年度7月より市民公開講座を始めましたが、このような大規模な市民公開講座は初めてでしたので、どれほどの参加者が集まるのか、当日の運営もどうなるのか等不安はたくさんありましたが、参加者の方に直接「頑張って！」と励ましを頂いたり、ご意見を頂けたことは大変貴重であり感謝しております。

### 第1部

- ① 「『癌と闘うな』は本当か？～抗がん剤の最新事情～」  
副院長/呼吸器内科部長 船田泰弘
- ② 「ここまで来た！がん手術」  
副院長/消化器外科部長 土師誠二
- ③ 「痛みと辛さの克服」  
呼吸器内科医長 中村美保
- ④ 「がんを防ぐ、がんを打ち克つ」  
栄養管理科科长 備後安輝子
- ⑤ 「がん治療と生活を支援するリハビリテーション」  
リハビリテーション科副主任 井上友哉

### 第2部

#### 質疑応答

今回は上記の通り盛りだくさんの講演内容で開催しましたが、アンケートでは「1つの講演をもっと詳細に聞きたかった」、「開始時間が遅い」等のご意見を頂きましたので今後の参考にさせていただきます。

また、近年日本では2人に1人ががんになり、3人に1人ががんで死亡すると言われていています。かつては不治の病と言われていた“がん”ですが、薬剤や治療法が日々進歩しており、生存率が向上しています。その様々な治療法からどれを選択するのか、あるいは治療しない事を選択するのかの最終決定権は患者さん自身にあります。その決断を迫られた時に、出来るだけ多くの情報を持って頂きたいという思いから今回のテーマを選定しました。その思いが少しでも参加された皆様に伝われば・・・と思っていたところアンケートで一人の方が、「がんと共に生きる。闘わないと決めていたが、医療の進歩を享受してみる価値があると思った」との意見を頂けたことは本当に嬉しく思いました。

今後も定期的に様々なテーマで市民公開講座の開催を予定しておりますので、ぜひ参加の程よろしくお願いたします。たくさんの方々からのご意見を参考に高槻病院の理念である「患者さまの満足する医療」を提供できるよう、さらに職員同士の連携を深め、患者さんに信頼される病院となれるよう努めて参りたいと思っております。ありがとうございました。



【第1部 土師先生の講演の様子】



【第2部 質疑応答の様子】